

令和2年8月17日

No.388

十王地区

コミュニティセンター

TEL 0238-85-2102

FAX 0238-85-2122

地区
だより

じゅうおう

豪雨再び各地で渦流

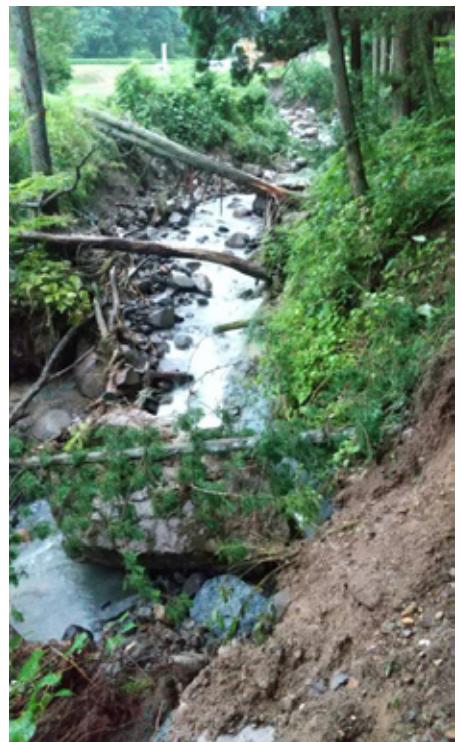
記録的な豪雨となつた7月28日（火）、町内各地で水路が増水し道路が渦流にのまれました。左の写真は関寺の様子です。平成25年、26年の豪雨も記憶に新しい中、再びの大雨に町と連携して十王地区自主防災会と消防団、運営委員、民生児童委員の皆さん協力して被害の拡大防止や、避難所の運営支援、一人暮らしの方の安否確認等を行いました。



↑関寺



↑学校新道



小四王裏米沢川上流部→

【紅餅作りに挑戦】

山里の朝霧を眺めながら、紅花摘みが始まります。早朝なのに紅花畠は、なんどにぎやかなのでしよう。チョウやトンボやカエル、鳥のさえずり……なんと初日はヘビのご挨拶も。

7月15日（水）から、紅餅作りをスタートして、一週間後やつと成形に入りました。水に溶けやすい黄色の染料と、水に溶けにくい紅の染料の両方をもち合わせる面白さ、「半夏一つ咲き」や「天花から咲き始める」規則性の不思議さ、雨の日も凛として開花している花の強さ等、やはりなかなか謎めいた歴史ある紅花だと思います。「山峡紅の里」に訪れる見学者の方々から、「山形に来て一ヶ月で作れるのですか。」など心配頂くこともあります。一緒に不安になりながらも、地域の皆様方からご指導ご協力を受けられる環境の中で、紅餅作りを体験させてもらえる有難さを実感しています。

7月17日（金）には、荒砥小学校3年生の「紅花摘み体験活動」に参加させて頂きました。一時間後には、1.3キログラム以上の紅花が摘み取れました。児童パワーハーは凄いです。地域学習として、地元特産の紅花の一連の学習（種まきから染めまで）が20年以上続けられている素晴らしさに驚きました。児童からの質問も、なかなか的をついた内容でした。

【初めての天蚕を見学】

早緑色にきらめく天蚕の糸は、どのように生み出されるのか、前々から不思議に思っていました。そんな訳で、7月27日（月）に鮎貝地区で小学生の見学があると聞き、私も顔を出させていただきました。

鳥などの天敵から守るために、おおいがかけられていましたが、中は広々と自然のままになっていました。青葉とそつくりの緑色の身を、クヌギの葉でうまくまといながら枝についている繭。繭探しは、隠れんぼゲームのようで楽しかったし、シャカシャカとクヌギの葉をおいしそうに食べている姿も見られてかわいかつたです。



免疫力アップ教室

7月28日（火）、生涯学習推進委員会主催

の健康講座「免疫力アップ教室」を開催しました。新型コロナウイルスの不安が長引く中で、免疫力を高めて健康を保つための方法をヤクルト販売株式会社栄養士の廣瀬さんから教えていただきました。

腸は体内で最大の免疫器官と言われているそうで、腸の健康を保つ事が、免疫力をアップするカギとなるようです。一日3食、栄養バランスの良い食事をすることが重要のことです。基本的なことですが、この機会に食事内容や生活習慣を見直してみてはいかがでしょうか。



紅花生産日本一へ 体育振興会、青年の会が紅花摘み

7月12日（日）早朝、十王地区体育振興会（小林英行会長）と十王青年の集まりの会（高橋秋博会長）の会員約25名が八卦の紅花畠で花摘みを行いました。

今年は新型コロナウイルスの影響で観光客への切り花販売が少ないと学校単位など大人数での摘み取りが難しいということで、せっかく咲いた花を残さず摘み取るために少しでも協力できればと青年層の力を集結し十王地区の2つの団体が一緒に取り組みました。約1時間で6キロ弱の紅花を摘み取ることができました。



生涯学習推進委員研修会

生涯学習推進委員の研修会として、郷土料理笹巻きとゆべし作りを行いました。

笹巻きは笹の巻き方や紐の結び方を確認しながらわきあいあいと作業を行いました。ゆべしは生地を休ませる時間が食感のポイントとなるようです。

今回の研修会の成果をいかして、9月に生涯学習推進委員が講師役を務めて作り方の教室を行います。ぜひご参加ください。

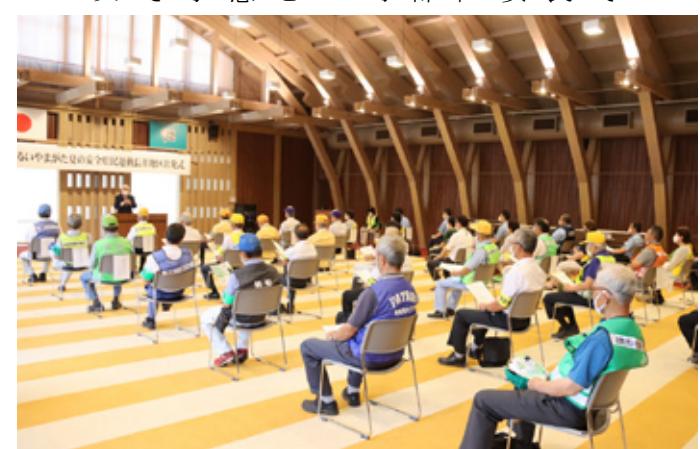
元気クラブの事業始まる

8月4日（火）に元気クラブ（松野幸夫会長）主催による本年度最初の事業が開かれました。龍澤寺での「座禅と般若心経の会」では、16名の参加がありました。当日は、梅津住職から座禅の仕方や般若心経の知識と意味を、丁寧に説明していただきました。最後には、奥様から身体ほぐしのリラクスヨガを教えていただきました。短い時間でしたが、心と身体に潤いをいただくひとになりました。次回9月8日は、グランドゴルフを山峡紅の里のグランドで予定しています。多数のご参加を宜しくお願いします。



郷土資料館説明会

7月31日（金）、白鷹町郷土資料館説明会が行われました。当初、まちづくり座談会の中で説明がなされる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のためまちづくり座談会が中止となり、町内長、運営委員を対象に説明会が行われました。白鷹町教育委員会の担当者から整備構想の説明をいただきました。郷土資料館は旧十王地区コミュニティセンターを改築し、古くからある民具等の展示や体験交流を行う拠点として整備される予定です。山峡紅の里などの施設との連携により、地域全体の活性化が期待されます。



夏の安全県民運動出発式

7月22日（水）、白鷹町中央公民館にて「明るいやまと夏の安全県民運動」の長井地区出発式が行われ、十王からは交通安全協議会、交通安全母の会、長井地区交通安全協会、防犯協会、それぞれの支部より代表者が参加しました。式では夏の時期に増える犯罪や水の事故の防止、また、高齢者の交通事故防止や飲酒運転の撲滅といった安全県民運動を、感染症対策に留意しながら推進していくことを確認し、終了後には各市町の青パト、パトカーがそれぞれの地区をまわり、啓発隊として防犯と交通安全の呼びかけを行いました。

お申し込み・お問合わせは 十王地区コミュニティセンター TEL85-2102

町駅伝大会、敬老会中止のお知らせ

町誕生記念駅伝競走大会は新型コロナウイルス感染症予防のため中止となりました。

また、十王地区敬老会についても安全を第一に考え中止とさせていただくことになりました。楽しみにしていらっしゃった皆様には大変申し訳ありませんが、記念品の贈呈を持ちまして敬老会に代えさせていただきます。ご理解とご協力をお願い致します。

令和2年7月豪雨災害義援金に ご協力ください

令和2年7月3日からの大雨により、九州南部を中心に始まり山形県にも甚大な被害が生じました。

この災害で被災された方々を支援するため、日本赤十字山形では、下記のとおり義援金を受け付けております。皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

1. 義援金名

「令和2年7月豪雨災害義援金」

2. 受付期間

令和2年12月28日（月）まで
※土・日・祝日は除く

お寄せいただいた義援金は、全額を被災された皆様にお届けいたします。なお、個人・法人からの2,001円以上の義援金は、税制上の優遇措置の対象となります。事務局で受領証を発行しますので、希望される方は健康福祉課窓口へお越しください。

受付時間

午前8時30分から午後5時まで

受付場所

白鷹町役場1階町民課窓口前・白鷹町
健康福祉センター

お問い合わせ 日赤白鷹町分区事務局/健康
福祉課福祉係 電話86-0111

ゆべしと笹巻き作り

日 時 9月12日（土）午前9時～

場 所 山峡紅の里

持ち物 エプロン、三角巾、マスク

参加費 200円

申込み 9月3日（木）まで山峡紅の里へお願ひ
します。※親子での参加も大歓迎です。

おいしいコーヒーの淹れ方講座

日 時 9月5日（土）午前10時～

場 所 山峡紅の里

持ち物 エプロン、三角巾、マスク

参加費 500円（コーヒー・ケーキ・お持ち帰り
コーヒー豆付き）

申込み 8月25日（火）まで山峡紅の里へお願ひ
します。

「いきいき100歳体操」「ダンスマイル」

「子育てサロンどんぐり広場」は当面の間お休み
致します。

白鷹駐在所からのお知らせ

山形県警察官B（大卒以外）の募集について

■受験資格

昭和60年4月2日から平成15年4月1日ま
でに生まれた方

※大学（短期大学を除く）を卒業した方又は令和

3年3月31日までに卒業見込みの方を除く

■受付期間 7月17日（金）～8月31日（月）

■第1次試験 9月20日（日）

■試験地 山形市・南陽市・酒田市
鶴岡市・新庄市

※詳しくは県警のホームページまたは最寄りの警察
署や交番・駐在所までお問合せください

長井警察署

TEL 84-0110

白鷹東駐在所

TEL 85-2046

